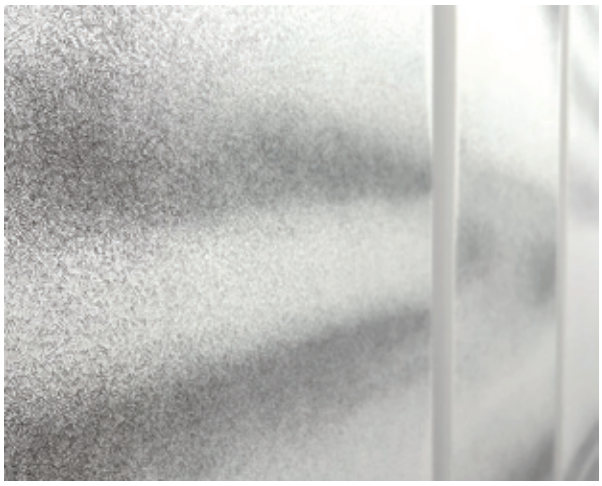
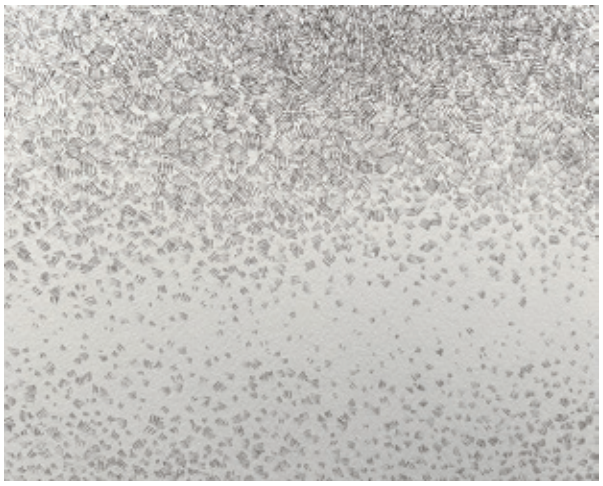
## Spectral Membrane：Vowel

富田 春菜





日常で言語を用いるとき、「意味」の媒体となる「物質」の存在は透明化する。しかし、言語を芸術表現として持ち出したとき、我々は言語の物質性に目を向けることができる。これは、絵画を見るとき、そこに描かれた「意味」と同時に、キャンバスや絵具という「物質」を同時に認識することと同じである。物質を認識することによって意味への自動的な理解が遂行できず、我々は「物質」と「意味」との間でためらう。
本作品では、日本語の5母音のスペクトログラムをハッチングで再現した。スペクトログラムは、音声波形を周波数成分に分解したグラフであり、音声の特徴を定量的に表すことができる。モチーフとしているものは「意味」的なデータだが、鑑賞者が見るのは紙の表面とそこに乗ったインクという「物質」である。実際に存在するものと、理解しようとする意味との間に空間が生まれる作品を制作した。

総合造形
ペン、紙、パネル　H150cm×W50cm 5点

令和８年 筑波大学芸術専門学群 卒業研究・作品集より

このコーナーでは、筑波大学芸術系ならびに同大学の芸術専門学群を卒業された方々のご協力のもと、芸術作品を掲載しています。

筑波経済月報 No.154 2026.5
2026年5月１日発刊
発刊元：筑波総研 株式会社　〒300-0043 茨城県土浦市中央二丁目11番７号
連絡先：029-846-3390（TEL）029-846-3391（FAX）ri@tsukubair.co.jp